



一九九八年二月二十五日  
 発行刷

第81卷 第2号 史学・地理学・考古学

論 説

- 古典期アテナイの宗教儀礼における  
 「市民身分」承認過程……………山内 暁子 (1)
- 秦漢時代の裁判制度……………宮宅 潔 (35)  
 —張家山漢簡《秦讞書》より見た
- 近畿の経塚……………村木 二郎 (69)
- 郷村建設運動における梁漱溟の道……………小林 善文 (110)

書 評

- Nicolas Terpstra; *Lay Confraternities  
 and Civic Religion in Renaissance Bologna*……………坂上 政美 (141)  
 (ニコラス・テルプストラ著「ルネサンス期ボローニャ  
 における俗人兄弟会と市民的信仰」)

紹 介

- 藤井讓治著『徳川家光』(東谷 智)……………(148)

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

滑化される過程が描かれている。

第四期は、寛永九(一六三二)年から慶安四(一六五一)年までで、大御所秀忠の死から家光の死までの「天下人」家光としての時期である。ここでは、大名統制や軍事・政治組織の確立を通して家光が「天下人」として権力を掌握していく過程、江戸時代の国際関係鎖国体制の作られるさま、家光の東照大権現家康への敬神、家光の死などについて描かれている。一般的に家光は若々しくたくましいというイメージがあるが、実はたびたび病にかかっている。特に寛永一四(一六三七)年から一五年前半にかけての病は幕府の政治組織を改変させるほどの深刻なものであった。家光は、寺社奉行・勘定奉行などの「職」をもうけ、それを家光自身が直轄する將軍諸職直轄制を寛永一二(一六三五)年に導入した。しかし、寛永一四(一六三七)年には、家光の病によって幕政が停滞したため、この將軍諸職直轄制は放棄され、將軍が管轄する老中が寺社奉行などの諸職を支配するという老中を中核に据えた政治組織へ改革された。

なお、この病は、家光が日光へ社参する

夢を見たところ本復した。このように、家康の神徳で病が本復することが数度に及んだことが家光の家康への信仰の理由の一つとして挙げられている。

以上、非常に多岐にわたる本書の内容の概要を紹介した。後世に作られた史料に基づく家光像ではなく、同時代の史料に基づいた家光像が描かれ、かつ家光の一生が当時の政治動向の中に位置づけられており、本書は今後の家光研究の基本文献となるだろう。

(A5判 二五〇頁 一九九七年七月  
吉川弘文館 一八〇〇円)  
(東谷智 京都大学文学部博士後期課程)

## 受贈図書

(一九九六年九月一日)  
一九九七年九月三日)

坂田隆著 古代の韓と日本(新泉社)

平尾透著 総合史観―自由の歴史哲学―

(ミネルヴァ書房)

渡辺信一郎著 天空の玉座 中国古代帝国

の朝政と儀礼(柏書房)

岡本明著 ナポレオン体制への道(ミネル

ヴァ書房)

小林道彦著 日本の大陸政策一八九五―一

九一四―桂太郎と後藤新平―(南窓社)

山本四郎著 日本近代国家の形成と展開

(吉川弘文館)

美川圭著 院政の研究(臨川書店)

長谷川高生著 大衆社会のゆくえ オルテ

ガ政治哲学・現代社会批判の視座(ミネ

ルヴァ書房)

野口鐵郎責任編集 選集 道教と日本 第

一卷 道教の伝場と古代国家(雄山閣出

版)

平田耀子著 ソールズベリーのジョンとその

周辺(白桃書房)

佐藤彰一著 修道院と農民(名古屋大学出

版会)

藤目ゆき著 性の歴史学(不二出版)

野口鐵郎責任編集 選集 道教と日本(雄山閣出版)

西村卓著 「老農時代」の技術と思想 近代日本農事改良史研究(ミネルヴァ書房)

栗原優著 ナチズムとユダヤ人絶滅政策 —ホロコーストの起源と実態—(ミネルヴァ書房)

西本昌弘著 日本古代儀礼成立史の研究(塙書房)

王建著 愛知大学文学会叢書Ⅱ史諱辭典(汲古書院)

小島道裕著 城と城下 近江戦国誌(新人物往来社)

P・J・ケイン/A・G・ホプキンズ著 竹内幸雄/秋田茂訳 ジェントルマン資本主義の帝国Ⅰ 創世と膨張一六八八—一九一四(名古屋大学出版会)

P・J・ケイン/A・G・ホプキンズ著 木畑洋一/且祐介訳 ジェントルマン資本主義の帝国Ⅱ 危機と解体一九一四—一九九〇(名古屋大学出版会)

岡本明編著 支配の文化史—近代ヨーロッパの解説—(ミネルヴァ書房)

入江節次郎編著 世界経済史—世界資本主義とバクス・ブリタニカ—(ミネルヴァ書房)

乗杉澄夫著 ヴェルヘルム帝政期ドイツの労働争議と労資関係(ミネルヴァ書房)

兵藤剣著 労働の戦後史 上(東京大学出版会)

兵藤剣著 労働の戦後史 下(東京大学出版会)

ハンス・K・シュルツェ著 千葉徳夫/浅野啓子/五十嵐修/小倉欣一/佐久間弘展訳 西洋史ライブラリー②② 西欧中世史事典—国制と社会組織—

瀨瀬厚著 日本陸軍の対内政策(二部) 研究論集Ⅰ

高橋和子編 高橋貞書簡—一三六通の手紙が語る明治女子学生の生活記録—(インパクト出版会)

熱田神宮官庁 熱田神宮文書 熱田神宮官庁

S・M・グインダー著 和光光弘/山澄亨/久田由佳子/小野沢透訳 星条旗 一七七七一—一九二四(名古屋大学出版会)

編集後記

八一巻二号をお届けいたします。ご覧のとおり力作が勢揃いいたしました。さて、このところ頻発する諸々の「事件」はもはや他人事ではなく、万事により高度な洞察を促すほどの強いインパクトがあるように思います。「史林」にはインパクトの強い論考を今後ともお寄せいただき、世情不穏にともなうさまざまな不安を吹き飛ばしてください。(俊)

本誌には文部省科学研究費補助金研究成果公開促進費が交付されております。

一九九八年二月二五日印刷 定価二二〇〇円  
一九九八年三月一日発行 送料六〇円

史林 第八一巻(第一号) (通巻第四〇八号)

京都市左京区吉田本町  
京都大学文学部内

発行人 史学研究会

振替番号〇二〇七〇二二五二五番  
理事長 間野英二

印刷所 中村印刷株式会社  
京都市南区上鳥羽藤田一丁目

# THE SHIRIN

or the

## JOURNAL OF HISTORY

---

Vol. LXXXI No. 2

March 1998

---

### CONTENTS

#### Articles :

- YAMAUCHI Akiko : Religious Procedures and the Process of  
Identification of Civic Status in Classical Athens..... ( 1 )
- MIYAKE Kiyoshi : Judicial Procedure in the Qin and Han Dynasties..... ( 35 )
- MURAKI Jiro : The Sutra Mounds in the Kinki Region..... ( 69 )
- KOBAYASHI Yoshifumi : Liang Shu-ming (梁漱溟) 's  
Theory in the Movement of Village Construction..... (110)

#### Book Reviews :

- Nicolas Terpstra : *Lay Confraternities  
and Civic Religion in Renaissance Bologna* (SAKAJO Masami) ..... (141)

#### Miscellaneous :

---

*Published*

*by*

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(*The Society of Historical Research*)

Kyoto University, Kyoto, Japan

ISSN 0386-9369